

2026年 JAF 北海道ラリー選手権第1戦・2026年 JMRC 北海道 Moty's ラリーシリーズ第1戦
2026年 XCR スプリントカップシリーズ 第1戦
2026年 北海道スノーチャレンジカップ第1戦



第40回 EZO ENDLESS RALLY



2026年1月18日
Motor Sports Club EZO

タイトル	公式通知 2	発行時間	9時30分
発行日	2026年1月18日	ページ数	1
発行元	競技長	添付書類	無し
宛先	全参加者	文章番号	1-2

■ ブリーフィング資料

1. 下記の「スペシャルステージ区間における競技クルーの安全確保について」を熟読し、緊急時に備えること。(ロードブックにも綴込みあり)

- (1) 競技クルーの安全確保・確認を行った後、直ちに競技車両が停車した地点から少なくとも50m 手前の当該車両が停車した側に反射式三角表示板を後続車両が確認しやすい場所に配置する。
- (2) 併せて、SOSまたはOKマークを後続車両に提示する。
 - ①救急医療措置が必要な場合もしくは消火が必要な場合は、SOSマークを後続車両に提示。
 - ②救急医療措置および消火が必要ない場合は、OKマークを全ての後続車両に提示。
- (3) 停止車両がコース上の場合は、状況に応じて停車状態をボディアクション等で後続車両に対し、当該区間最終参加車両通過まで合図すること。
- (4) その後速やかに復帰が可能か否かを判断する。
- (5) 復帰可能と判断した場合、安全確保を最優先に作業を実施する。特に後続車両が接近した場合は、作業を中断し安全な場所へ避難すること。
- (6) 復帰不可能と判断した場合、当該区間最終競技車両通過まで車外の安全な場所で待避する。
- (7) 近接した地点に複数車両が停止した場合、夫々の車両が上記(1)~(6)を実施する。特に反射式三角表示板は停車した車両毎に配置する。
- (8) 反射式三角表示板の配置を確認した後続車両は、安全に留意し適用規定に従う。

2. SSスタート時からストップまでは、運転席、助手席の窓は、通常通り全閉としてください。

3. CRO の連絡先及び行動予定は次の通り

西尾 雄一 (JMRC 北海道派遣)

携帯電話 090-9756-1911

行動予定 サービスパーク及びリグループエリア廻り

競技長 修藤伝之

審査委員長

永井 真

審査委員

小池治宏